



ASEEDING THE FUTURE

人、地球、未来 — すべての笑顔と健康のために

人、地球、未来がもっと笑顔で健康になるために、その思いを込めた種をまき続け、実現に向けて貢献しながら、日々成長を遂げていくことを宣言します。

1. 飲料・食品を通じて、笑顔と潤いに溢れた健康的な生活シーンを提供します。
2. 生き生きと笑顔で働き、豊かで健康な人生を送ります。
3. 未来のために地球と調和した持続可能な成長を続けます。

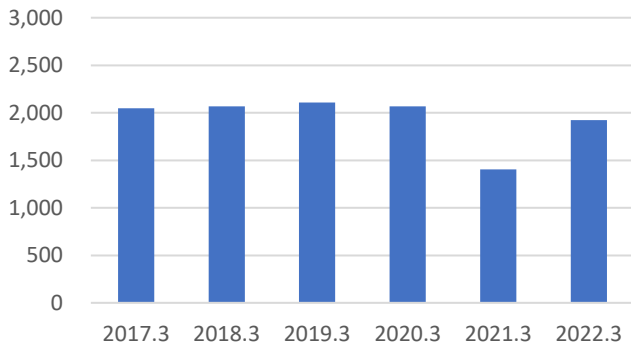
アシードグループ環境方針

- ・環境に関連する法規制を遵守します。
- ・全ての事業活動において省資源・省エネルギーを推進し、環境汚染の予防に努めます。
- ・リサイクル及び廃棄物の減量に努め、循環型社会の形成に寄与します。
- ・事業活動で多く取り扱う「水」の品質確保、使用量の削減、排水の汚染防止を推進します。
- ・本方針を全従業員及び関係者に周知し、環境保全に対する教育、啓蒙活動を実施し、意識の高揚を図ります。

自販機運営リテール事業の取り組み

CO₂排出量の削減(ガソリン・軽油)

CO₂排出量(t)

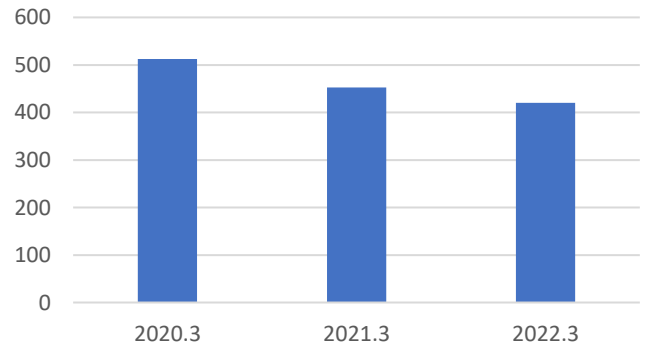


ルート効率の改善による燃料使用量の削減により減少
2021年は新型コロナウイルス感染拡大による休業で大幅減少

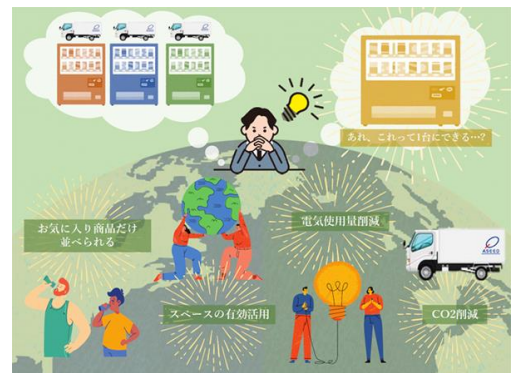
- ・事務所や倉庫でLED照明への切り替え
- ・飲料を冷却する際に発生する熱や、外気の熱を利用して加熱に再利用するハイブリットヒートポンプ自販機を導入
- ・遠方にある自販機の管理は、設置場所近くのパレーターに業務委託することで、走行距離の削減
- ・ルート担当者はフレックスタイム制を採用し、渋滞する時間帯を避けて作業を行うことで使用燃料の削減
- ・アシード福山支店倉庫屋根へ太陽光パネルを設置し、自販機100台程度の消費電力を売電

CO₂排出量の削減(電気)

CO₂排出量(t)



複数メーカーの自販機が並べて設置されている現状を見直し、複数メーカーの商品を取り扱う当社自販機1台に集約することで、消費電力の削減や景観に配慮



自販機集約のイメージ

その他事業の取り組み

食品リサイクル法に基づき、食品製造や加工過程で排出される食品残渣などを受け入れ、乾燥処理により固形燃料(ペレット)や、肥料として再生する事業を行っています。



飲料製造事業の取り組み

マテリアルフロー

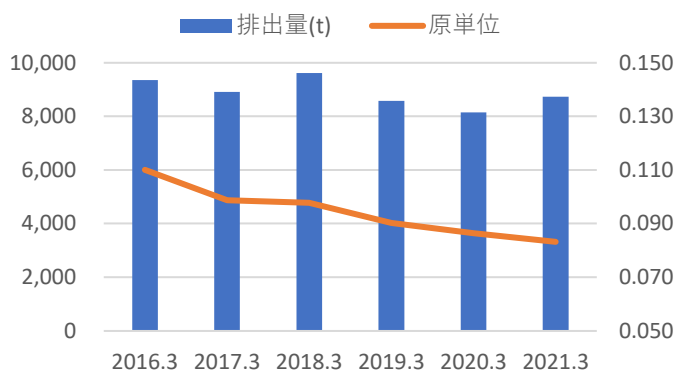
INPUT	2020.3	2021.3
エネルギー		
・電力	6,884 千kWh	7,351 千kWh
・LNG	1,963 千m ³	2,180 千m ³
原材料		
・原料	12,827 ton	13,320 ton
・容器包装	12,348 ton	19,323 ton
・取水量	914 千m ³	962 千m ³



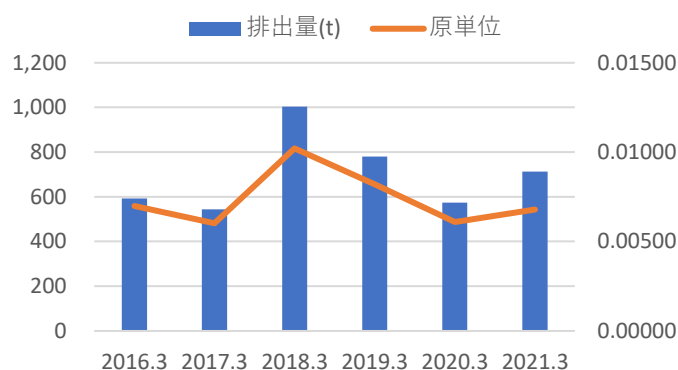
生産活動

OUTPUT	2020.3	2021.3
製品		
・飲料	115,937 ton	126,818 ton
大気		
・CO ₂	8,145 ton	8,735 ton
廃棄物		
・排出量	574 ton	713 ton

CO₂排出量の削減



廃棄物の削減



廃棄物の分別回収、適切な処理、再資源化に努めています。
3Rの推進を実施して循環型社会の構築に貢献してまいります。

設備の更新等

2016年	アシードブリュー	炭酸ライン(DBS、充填機、巻締機等)更新 (電気使用量を7%削減、LNG使用量を12%削減)
	製造2社	LED照明への切り替えを開始(宝積飲料ほぼ100%、アシードブリュー約25%)
2017年	宝積飲料	加熱殺菌・冷却工程でヒートポンプを活用し大幅な省エネを実現 (年間CO ₂ 排出量 従来比400t削減)
2018年	アシードブリュー	パウチライン新設(パウチラインの照明にLEDを100%使用)
2020年	アシードブリュー	炭酸ライン殺菌機、CIP装置更新 (電気使用量を16%削減、LNG使用量を24%削減)
2020年	宝積飲料	小型貫流ボイラー更新(3t×6基) (年間CO ₂ 排出量 17t削減見込)
2021年	宝積飲料	製品倉庫屋根に設置した太陽光パネルで発電した電力を、製造ラインの一部で使用 (年間CO ₂ 排出量144t削減見込)
2021年	アシードブリュー	コンプレッサーの高効率化(缶ラインの20%の電気量削減)
2022年	アシードブリュー	工場全体の照明の60%をLED照明へ移行



新炭酸ライン



ヒートポンプ



高効率ボイラー



太陽光パネル